

《事故情報》

掘削作業中ドリルがボンベに当たり、ガス爆発事故

(一社)大阪府高圧ガス安全協会
事務局

令和7年5月27日午前9時35分頃、東京都江戸川区の工事現場でガス爆発がありました。
死者は出なかったものの、男女10人が煙を吸うなどの軽傷を負い、作業車両が燃えたり、
付近の住宅の壁が壊れるなど物損が発生しました。
現場からガスボンベの一部が発見され、アセチレンガスが漏れた可能性が示唆されています。

高圧ガス業界では毎年10月に『高圧ガス容器全国一斉特別回収運動月間』を設け、「放置ボンベ撲滅」に取り組んでいます。

販売事業者は「高圧ガス容器管理指針」等を参考に、返却期限を経過した使用済み貸借容器の回収などを必ず行ってください。

本事故の状況から学べる教訓を職場で考えていただき、自主保安力の強化に役立てていただきたく、情報を配信させていただきます。

1. 事故概要

- (1) 発生日時：令和7年5月27日（火） 午前9時35分頃
- (2) 発生場所：東京都江戸川区東葛西
- (3) 作業状況：新築一戸建てくい打ち工事中
- (4) 物的被害：付近の住宅など少なくとも38棟で壁などが壊れた
- (5) 人的被害：20～70代の男女10人が煙を吸うなどして軽傷を負った
- (6) 事故原因：アセチレンガスボンベに掘削ドリルが接触したと推定される

高圧ガス容器は製造又は販売事業者の資産です。

製造や販売事業者、消費者は容器管理の徹底をお願いいたします。

2. 報道記事（日本経済新聞ニュースを参考に添付します）

(1) インターネット情報

「東京 江戸川区 ガス爆発」で検索すると、その他記事も出てきます。

以 上

東京・江戸川の爆発、10人軽傷30棟超被害 工事のドリルがボンベ接触か



東京都江戸川区の爆発と火災があった現場周辺（27日午前）＝目撃者提供・共同

27日午前9時35分ごろ、東京都江戸川区東葛西5の工事現場で爆発音がしたと119番があった。警視庁葛西署によると、複数回爆発があり、現場で作業用車両が燃え、作業員や付近のマンションの住人ら20～70代の男女計10人が煙を吸うなどして軽傷を負った。付近の住宅など少なくとも38棟で壁が壊れるなどの被害があった。

現場ではガスが検出され、ガスボンベの一部が発見された。捜査関係者によると、ボンベから金属の溶接などに使う「アセチレンガス」が漏れた可能性がある。署は、新築一戸建てのくい打ち工事で掘削作業中にドリルがボンベに当たり、ガスに引火したとみて状況を調べている。半径約100メートルの範囲の建物に被害が出たという。

「爆発音がして、自宅の窓ガラスが割れた」との110番もあり、爆発音を聞いて耳の痛みを訴えただけが人も出ている。

現場は東京メトロ東西線葛西駅の近く。付近には焦げ臭いにおいが漂い、建物の窓ガラスが割れたりシャッターが壊れたりしていた。

近くのアパートに住む会社員の須藤恵志さん（69）は外から「ガスだ!」という声を聞いた直後に、どどーんという音と風圧を感じた。部屋の窓ガラスが割れて室内に飛び散り、エアコンも外れたという。「明日からどうやって暮らせばいいのか分からない」と困惑した表情を見せた。

署は当初、作業員によるガス管の破損で漏れたガスに何らかの原因で引火、爆発したとみられると説明していたが、付近にガス管は通っていなかったという。〔共同〕